

Q 成長投資予算獲得の専門チームについて

飯田正義 (文責)



A 新チームは設置せず既存組織の連携で対応する。国の動向を注視し、交付金活用や関係機関との協議を進める

宿泊税の使途とデータ活用について

質問 宿泊税の使途決定にAIや人流データを用いたEBPM（証拠に基づく政策立案）を導入し、客観的な効果検証・条例への記載を行うべきでは。

答弁 検討準備会でスマホ人流データ等は用いるが、AI分析までは考えていない。客観的な効果検証の必要性は認識しており、今後の検討で見極める。

違法インストラクター対策と治安維持DX

質問 違法業者排除のため、公認ガイドのデジタル化やAI認証を導入し、国の実証実験として申請すべきでは。

答弁 違法業者のシステム排除は困難であり、基本は入管や警察の問題である。しかしブロード毀損は深刻な

スキー場・山岳エリアの安全対策について

質問 遭難者を熊から守るために（山岳救助63%が5〜12月）、国の危機管理投資を活用し、AI監視やドローンによる早期警告等を導入すべきでは。

答弁 早期下山を促す仕組みは有効と考える。AIやドローン等は実現可能性やプライバシーの観点から向きに研究・検討する。今後はDMOとも連携し、国の交付金活用も視野に入れて検討していく。

ため、国や県、観光庁に対し、聞き取りを行い協議するよう指示する。

飯田正義 過去の一般質問 進捗状況(2023.6~2025.12)

2023年6月	2023年9月	2023年12月	2024年3月	2024年6月	2024年12月	2025年3月	2025年6月	2025年9月	2025年12月																	
地区観DMO編入 (3エリア支部化)	デジタル観光統計リーフレット制作	外国人マナー啓発HPにURL掲載	観光×AI 予算獲得チーム 専門チーム新設は否定 既存体制で対応	海外向け情報発信 (HP多言語・SNS推進)	災害時JR連携 (総合防災訓練の参加)	デジタル観光統計スマホ人流データ	宿泊税の使途とEBPM スマホ人流データを活用 AI分析は否定 条例記載は検討	横断歩道白線整備 (町道は年1回春先確認)	中子町有地売却否決の分析	湯沢DMO CMO・事務局長配置	山岳安全対策 AI・デジタル活用 DMOの鳥獣対策への関与前向きな研究	事業承継支援 (商工会・NICO案内)	日本版ライドシェア	地域おこし協力隊 成果指標の設定	公金運用 基金利回りの最大化	違法インストラクター対策・DX監視 国県の上部団体への聞き取りを担当に指示	デジ田専門人材 (専門人材を役場派遣)	地域活性化 起業人制度の活用	繰り上げ償還 借金返済と再投資	繰り上げ償還 借金返済と再投資	イベント駐車場 (駐車場へ誘導員の配置)	地域おこし協力隊 研修制度の整備	完了	【～注意～】 一般質問した事で実現した訳ではないものも含んでいます。	検討中	変更なし

これまでの積み上げ 【目指している姿】 データと対話に基づく、持続可能で開かれた湯沢町の実現 自立自走した未来へ

【これまでの一般質問】進捗について (飯田正義)